

permobil | SEATING + POSITIONING

ROHO® Hybrid Elite® (ハイブリッドエリート) クッション
取扱説明書



shape fitting technology®

ご注意ください

販売店各位：本書は、本製品のユーザーに必ず支給してください。

ユーザーご本人または介護をされる方へ：本製品を使用される前に、本書をお読みください。また、以降必要な際に参照できるよう大切に保管してください。

製品には ROHO[®]、DRY FLOATATION[®]、shape fitting technology[®]（シェイプフィッティングテクノロジー）、Hybrid Elite[®]（ハイブリッドエリート）、Hybrid Elite SR[™]（ハイブリッドエリート SR）、Smart Check[®]（スマートチェック）、Sensor Ready[™]（センサーレディ）を含む複数の特許および商標権の対象となるものがあります。Zytel[®] は DuPont の登録商標です。

製品情報は変更される場合があります。

© 2009, 2019 Permobil

2019/02/19 改訂

安全に関する表示



警告：

指定の手順に従わないと、大けがにつながる危険な状態になるおそれがある内容です。



注意：

指定の手順に従わないと、軽度から中程度のけがにつながる、または機器やその他の資産に損害をもたらす危険な状態になるおそれがある内容です。

問い合わせ

ペルモビール株式会社

〒135-0004

東京都江東区森下 2-7-6

Pkk.Support@permobil.com

電話 03-6659-9500

FAX 03-6659-9507

目次

本製品の用途	4
安全に関する重要事項	4-5
各部の説明	6
クッションの調整	6-7
カバーの取り外しと取り付け	8
エアセルパッドの取り外しと取り付け	8
フォームインサートの取り外しと取り付け	9
洗浄と消毒	10-11
トラブルシューティング	12
保管・廃棄・リサイクル	12
限定保証	12
製品仕様	13
基本的な調整方法	16
修理キットの使い方	21
製品限定保証	23-24

本製品の用途

ROHO® Hybrid Elite® Cushion（ハイブリッドエリートクッション）は、体の輪郭に沿うフォームベースを備えた ROHO DRY FLOATATION®（ロホドライブフローテーション）エアセルクッションを組み合わせ、さまざまな調整が可能な空気充填式の車いす座面クッションです。一人ひとりの座面形状に合わせて、皮膚・軟部組織の保護、位置調整を実現しています。重量制限は 225 kg です。ご使用になる方に合わせて適切なサイズをお求めください。必ず付属のカバーと合わせてご使用ください。クッションのラインナップは以下の通りです。

- ROHO® Hybrid Elite SR™（ハイブリッドエリート SR）クッション
- ROHO® Hybrid Elite® Dual Compartment（ハイブリッドエリート 2 パルブ）クッション

ハイブリッドエリート SR クッションは ROHO® Smart Check® に対応しています。

ご使用になる方のニーズに沿った適切な製品は、本書に記載の用途のみを根拠とせず、着座と位置調整に詳しい臨床医が選択してください。

本書に記載されている製品の目的は、座位保持装置や移動用装置と治療介入を含む総合的な介護計画または治療計画の一部です。介護計画または治療計画は、着座と着座位置の調整に詳しい臨床医がご使用になる方の身体的なニーズと病状を評価して立案してください。

製品を適切にご使用いただくため、視覚・読解・認知障害についても臨床医が評価し、介護者によるサポートや他の支援技術（大きく印刷した説明書など）の必要性を判断してください。

安全に関する重要事項

警告：

- さまざまな原因により、皮膚・軟部組織が損傷する場合があります。1日1回は皮膚を確認してください。赤みやあざ、黒ずみ（正常な皮膚と比較して）がある場合は、表面または深層の組織が損傷しているおそれがあり、手当てが必要です。皮膚・軟部組織が変色している場合は、直ちに使用を中止してください。使用中止から 30 分経過しても元に戻らない場合は、直ちに医師の診察を受けてください。
- クッションとカバーは適合するサイズを選び、本書の指示に従って使用してください。サイズが合わないとクッションの効果が損なわれ、皮膚・軟部組織に対するリスクが高まります。また、不安定になり車いすから落下するおそれがあります。
- 本書で指示がある場合を除き、このクッションを他の製品や器具の上に置いて使用しないでください。不安定になり、車いすから落下するおそれがあります。
- ご使用になる方とクッションの間に物をはさまないでください。本製品に適合したカバーのみをご使用ください。カバーの内外を問わず、ご使用になる方の下に物を入れるとクッションの効果が損なわれます。
- 本製品の各部品は別々に使用しないでください。クッションは、すべての部品を取り付けて必要してください。

安全に関する重要事項（つづき）

警告（続き）

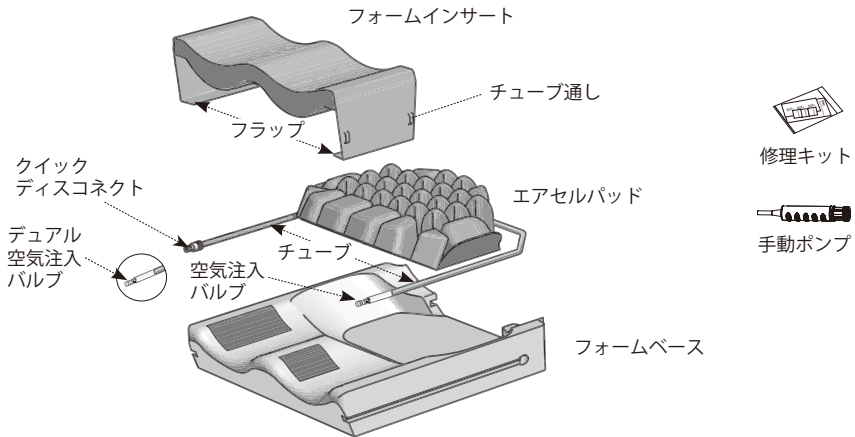
- クッションを水中での救命具（ライフジャケット等）として使用しないでください。水中で体重を支える機能はありません。
- クッションの表面は、周囲の温度に応じて高温または低温になります。特にクッションが直接皮膚に触れる場合にはご注意ください。
- クッションを高热、火気、高温の灰に晒さないでください。他の製品や器具と組み合わせた場合、可燃性を含む本製品の試験結果や認定内容をそのまま適用することはできません。本製品と組み合わせて使用するすべての製品の試験結果や認定内容をご確認ください。
- 本書に示した作業をご自身で実行できない場合は、医師、代理店またはカスタマーサポートにサポートをご依頼ください。

注意

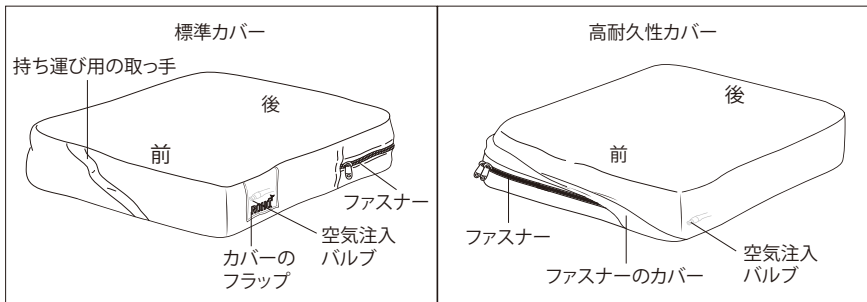
- ご使用の製品に適合しないポンプ、カバーまたは修理キットを使用すると、製品の保証が無効になる場合があります。
- クッションや部品は改造しないでください。製品が破損し、保証が無効になる場合があります。
- クッションは、油性のローションまたはラノリンに触れないようにしてください。素材が劣化する場合があります。
- オゾンに長期的に曝露すると素材が劣化して性能に影響を及ぼし、保証が無効になります。
- 高度の変化により、クッションの調整が必要となることがあります。
- クッションには鋭利な物を近づけないでください。
- クッションを0℃以下の場所に設置し、通常より固くなった場合は、室温に戻るまでお待ちください。
- カバーと部品の破損や故障は定期的に点検し、必要に応じて交換してください。「トラブルシューティング」をご確認ください。
- 空気注入バルブまたはクイックディスクコネクトを取っ手にしないでください。クッションの持ち運ぶ際は、クッションのベース部分またはカバーの取っ手を持ってください。

各部の説明

パッケージ内容：ハイブリッドエリートクッション、カバー、手動ポンプ、修理キット、取扱説明書、限定保証、製品登録カード



シリアルナンバーのラベルは、クッションの底面に貼り付けられています。



交換用部品のご注文は、最寄りの代理店またはカスタマーサポートにご連絡ください。

クッションの調整

ハイブリッドエリート SRにはセンサーレディテクノロジーが搭載されており、クッションフィードバックシステムであるロホスマートチェックと合わせてご使用いただけます。スマートチェックは、クッションや空気圧を確認することができます。詳細は、カスタマーサポートにお問い合わせください。

備考：ロホスマートチェックをお持ちの場合は、まず ROHO® Smart Check® (ロホスマートチェック) 取扱説明書をご確認ください。



クッションの調整 (つづき)



警告：

- 1日1回は、空気圧を確認してください。
- 空気圧が不十分または過剰な状態でクッションを使用しないでください。効果が損なわれるだけでなく、皮膚・軟部組織へのリスクが高まるおそれがあります。クッションから空気が漏れていると思われる場合、クッションに空気を注入できない、または抜くことができない場合は「トラブルシューティング」をご確認ください。解決しない場合は、直ちに臨床医、介護者、ディストリビューターまたはカスタマーサポートにご連絡ください。
- フックとループファスナーを使用し、クッションをさらにしっかりと座席に固定することをおすすめします。フックファスナーは別売です。

備考：2バルブクッションでは、以下のすべての手順を両方のバルブで繰り返してください。

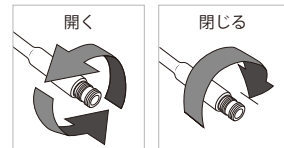
1. クッションのエアセルを上に向け、カバーのすべり止め加工を下にします。
2. カバーのフラップを開きます*。空気注入バルブを手動ポンプのノズルに差し込みます。空気注入バルブを1回転以上回して開きます。

*高耐久性カバーの場合は、ファスナーを開きます。

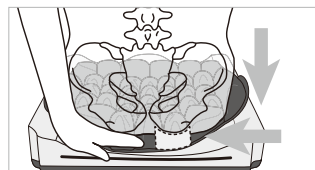
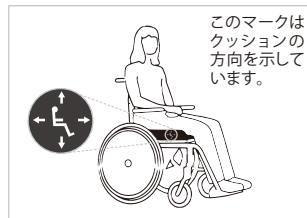
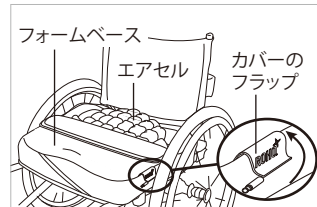
3. すべてのセルが固くなるまで空気を注入します。空気注入バルブを停止する位置まで回し、バルブを閉じます。手動ポンプを取り外します。空気注入バルブがしっかり閉じていることを確認します。
4. 通常の位置で着座し、坐骨結節（坐骨の突起した部分）がエアセルで支えられていることを確認します。
5. エアセルと臀部の間に手を入れます。脚を少し上げ、坐骨結節を確認したら脚を降ろします。
6. 坐骨結節の真下に手を置いたまま、空気注入バルブを開いて空気を抜きます。かろうじて指を動かせるようになるまで空気を抜きます。空気注入バルブを閉じます。



警告： 坐骨結節を支えるエアセルの厚みが 1.5 cm 以上あることを確認してください。



お知らせ：空気注入バルブは、開いていれば自由に回転します。



○ = 1.5 cm - 2.5 cm
座面と臀部との推奨間隔

カバーの取り外しと取り付け

カバーの取り外し：

1. カバーのファスナーを開けます。
2. 標準カバーの場合のみ：カバーのフラップを開きます。カバーの内側に手を入れ、開口部から空気注入バルブをカバーの内側に引き込みます。もう一方も繰り返します。
3. クッションからカバーを外します。

カバーの取り付け：

⚠ 警告：カバーを取り付ける前に、フォームインサートとエアセルパッドが正しい位置にしっかり固定されていることをご確認ください。「フォームインサートの取り外しと取り付け」をご参照ください。

標準カバーの場合

1. カバーのファスナーを開き、エアセルを上向き、カバーの滑り止め加工の面を下向きにしてクッションをカバーの中に入れます。
2. クッションの後側にファスナーがきます。
3. カバーのフラップを開きます。カバーの内側に手を入れ、カバーのフラップの下にある開口部から空気注入バルブをカバーの外側へ押し出します。カバーのフラップを閉じます。もう一方も繰り返します。
4. カバーのファスナーを閉じます。洗浄前にフックファスナーのストリップを取り外した場合は、元に戻します。

高耐久性カバーの場合

1. カバーのファスナーを開き、エアセルを上向き、カバーの滑り止め加工の面を下向きにしてクッションをカバーの中に入れます。
2. クッションの前側にファスナーがきます。
3. すべてのチューブをカバーの中に押し込みます。
4. カバーのファスナーを閉じます。洗浄前にフックファスナーのストリップを取り外した場合は、元に戻します。

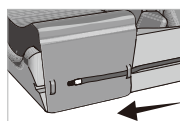
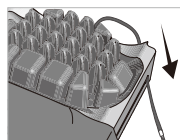
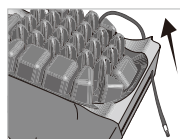
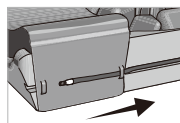
エアセルパッドの取り外しと取り付け

エアセルパッドの取り外し：

1. クッションからカバーを外します。「カバーの取り外し」をご参照ください。
2. フォームインサートのチューブ通しからチューブを外します。
3. フォームベースの溝からチューブを外し、フォームベースの隅にある穴からていねいに引き出します。もう一方も繰り返します。
4. フォームベースからエアセルパッドを取り外します。

エアセルパッドの取り付け：

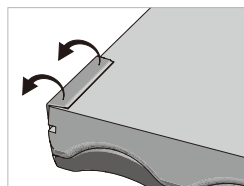
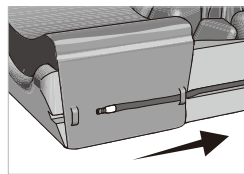
1. フックとループファスナーを揃え、エアセルパッドをフォームベースに載せます。エアセルパッドが中央に設置されていることを確認します。フォームベースにしっかり取り付けられるよう、クッションをベースに押し込みます。
2. フォームベースの隅にある穴にチューブを通します。もう一方も繰り返します。
3. フォームインサートのチューブ通しにチューブを入れ、フォームベースの溝に押し込みます。もう一方も繰り返します。
4. フォームインサートが正しい位置にあることを確認します。「フォームインサートの取り付け」を確認してください。
5. カバーを元に戻します。「カバーの取り付け」をご確認ください。



フォームインサートの取り外しと取り付け

フォームインサートの取り外し：

1. クッションからカバーを外します。「カバーの取り外し」をご確認ください。
2. フォームインサートのチューブ通しからチューブを外します。もう一方も繰り返します。
3. クッションを裏返し、エアセルを下向き、フォームベースの裏面を上向きにします。
4. フォームベースの裏面にあるフックファスナーからフォームインサートフラップを引いて外します。もう一方も繰り返します。
5. クッションを表に戻し、エアセルを上向き、フォームベースを下向きにします。フックファスナーから引き出すようにして、フォームベースからフォームインサートを取り外します。

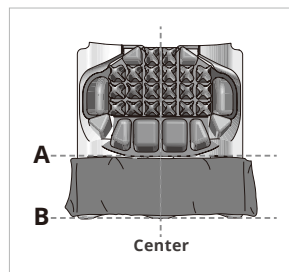


フォームインサートの取り付け：

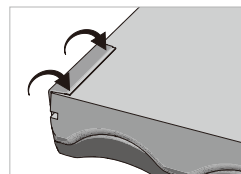
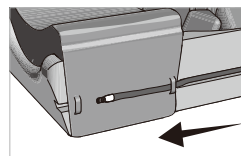
! 警告：フォームインサートは、フォームベースの正しい位置に取り付けてください。

備考：エアセルパッドをフォームベースから取り外した場合、フォームインサートを元に戻す前にエアセルパッドを戻してください。「エアセルパッドの取り付け」を確認してください。

1. フォームインサートをフォームベースに載せ、位置を決めます。
 - フォームインサートはエアセルの上ではなく、横になります。(A)
 - フォームインサートはフォームベースより前に出ず、フォームベースと並びます。(B)
 - フォームインサートは、フォームベースの中央に取り付けます。



2. 正しい位置に定まったら、フォームインサートを押し込み、フォームベースにしっかりと固定します。
3. フォームインサートのチューブ通しにチューブを入れます。必要に応じて、チューブを溝に入れ戻します。もう一方も繰り返します。
4. クッションを裏返し、エアセルを下向き、フォームベースの裏面を上向きにします。
5. フォームインサートのフラップを引き、フォームベースの裏にあるフックファスナーに取り付けます。
6. クッションを表に戻し、エアセルを上向き、フォームベースを下向きにします。
7. カバーを元に戻します。「カバーの取り付け」をご確認ください。



洗浄と消毒



警告：

- 洗浄と消毒は別のプロセスです。消毒の前に洗浄してください。別の方が使用される場合は、本製品を洗浄・消毒し、適切に機能していることをご確認ください。
- 漂白剤の表示、消毒剤の安全上のご注意に従ってください。
- 殺菌について：高温は、劣化や損傷の原因となります。本書に掲載されている製品は、殺菌状態で梱包されたものではありません。また、使用前に殺菌・殺菌を必要とする製品でもありません。病院、施設等のプロトコルで殺菌が必要な場合：指示に従い洗浄と消毒を行います。次に、空気注入バルブを開き、なるべく低温（70℃以下）かつ短時間で殺菌します。オートクレーブは使用しないでください。

カバーのお手入れ：洗浄と消毒の前に、クッションからカバーを取り外してください。カバー底面のフックファスナーを取り外します。

カバーを洗浄する：中性洗剤と冷水（30℃）で、洗濯機のソフトコースで洗濯するか、中性洗剤と冷水で拭き取ります。乾燥機は低温に設定して乾かします。



カバーを消毒する：家庭用の漂白剤と水（30℃）を1：9の割合にして手洗います。10分間放置し、その後よくすすぎます。または、洗濯機に入れ、温水（60℃）で洗濯します。乾燥機を低温に設定して乾かします。



クッションのお手入れの際の注意：エアセルパッド、フォームベースには洗濯機、乾燥機を使用しないでください。研磨材（スチールウール、研磨パッド）、食洗器用苛性洗剤、石油系溶液または有機溶剤（アセトン、トルエン、メチルエチルケトン：MEK、ナフサ、ドライクリーニング液、シールはがし液など）を含む洗剤、油性ローション、ラノリン、オゾンガス、紫外線による洗浄や消毒はクッションが損傷する原因になる場合があります。



警告：クッションの中に水や洗剤類が入らないようにしてください。空気注入バルブをしっかりと閉じ、クッションからスマートチェックを取り外してください。センサーレディ（SR）テクノロジーを搭載したクッションに水が入ると、スマートチェックの故障や誤測定の原因になる場合があります。

エアセルパッドを洗浄、消毒する：フォームベースからエアセルパッドを注意して取り外し、空気注入バルブを閉じます。中性液体洗剤、台所用洗剤、洗濯用洗剤または多用途洗剤で手洗います。（製品のラベルの指示に従ってください）。柔らかいプラスチック製ブラシ、スポンジまたは布でクッションの表面をやさしくこすります。



きれいな水ですすぎます。自然乾燥させます。直射日光は避けてください。家庭用の漂白剤と水を1:9の割合にし、手洗いの手順で洗います。10分間放置し、きれいな水で十分にすすぎ、自然乾燥させます。



注意：すすぎは十分にしてください。洗剤が残っていると、エアセル同士が貼りついてしまう場合があります。

洗浄と消毒（つづき）

フォームベースを洗浄、消毒する：カバー、フォームインサート、エアセルパッドを外します。水と家庭用洗剤を含ませた布でやさしく拭き、きれいな冷水ですすぎます。消毒する場合は、家庭用洗剤の代わりに消毒剤を使用して洗浄の手順を踏んでください。洗浄または消毒を済ませたら、クッションを載せる前に自然乾燥させます。



フォームインサートを洗浄、消毒する：水に浸し、軽く絞った布に家庭用洗剤を含ませてやさしく拭き、固く絞った布で二度拭きします。消毒する場合は、家庭用洗剤の代わりに消毒剤を使用して洗浄の手順を踏んでください。洗浄または消毒を済ませたら、クッションを載せる前に自然乾燥させます。



お手入れの表示

 冷水での手洗い、最高温度は表示のとおり	 漂白（漂白剤：水＝1：9）	
 温水、洗濯機で通常の選択、最高温度は表示のとおり	 洗濯機でやさしく洗濯、冷水、最高温度は表示のとおり	
 手洗い	 陰干し	 乾燥機は低温のみ
 湿らせた布で拭く	 陰干し、平干し	

トラブルシューティング

解決しない場合は、最寄りの販売店またはカスタマーサポートまでご連絡ください。

空気が漏れている - 空気注入バルブとホースに損傷がないか確認します。空気注入バルブがしっかり閉じていることを確認します。クッションのパンクを探します。穴が小さい場合、または目視で確認できない場合は本製品に付属の修理キットの説明書に従ってください。空気注入バルブまたはホースが損傷している場合、あるいは穴や漏れの程度が大きい場合は、限定保証をご確認いただくか、カスタマーサポートまでご連絡ください。

空気を注入できない、または空気が抜けない - 空気注入バルブが開いていることを確認します。空気注入バルブとホースに損傷がないか確認します。

快適に座れない、または安定しない - 以下をご確認ください。

- エアセルの空気不足または過多になっていないか
- フォームインサートとエアセルパッドがフォームベースの正しい位置に取り付けられているか
- エアセルとカバーの座面が上を向いているか
- クッションが着座位置からずれていないか
- フォームインサートがエアセルに重なっていないか
- ご使用になる方と車いすに適合するサイズのクッションを使用しているか

クッションに体がなじむまで、少なくとも1時間はかかります。

クッションが滑る - クッションカバーの滑り止め加工面が底面になっていること確認します。クッション底部のラベルとカバーのマークを確認して、クッションとカバーを正しい向きにします。フックとループファスナーを使用し、クッションを車いすにさらにしっかりと固定することをおすすめします。フックファスナーは別売です。

劣化、破損、故障した部品がある - 交換については、カスタマーサポートにご連絡ください。

保管・廃棄・リサイクル

保管：保管前に、洗浄と消毒を行います。空気注入バルブを開き、製品の空気を抜きます（部品はすべて取り外します）。製品を湿気、汚染、破損から守る容器に収納します。

廃棄：本書に記載の製品は、適切に使用し、地域の規制に従って廃棄した場合、その構成部品が既知の環境危険因子に関連することはありません。焼却する場合は、認可を受けた正規の廃棄物管理施設で処理してください。

リサイクル：本製品のリサイクル方法については地域の自治体にご確認ください。リサイクルの詳細については、カスタマーサポートにお問い合わせください。

限定保証

限定保証の期間：この製品の最初のお買い上げから24か月。本保証は、パンク、破れ、焼け焦げ、誤使用、不正使用には適用されません。また、取り外し可能なカバーにも適用されません。詳細は、本製品に付属の限定保証をご確認いただくか、カスタマーサポートにお問い合わせください。

製品仕様

素材：エアセルパッド：ネオプレンゴム（ラテックス不使用）、空気注入バルブ：Zytel、フォームベース：独立気泡ポリエチレンフォーム、フォームインサート：発泡ポリウレタン。標準カバー：上部は左右方向に伸縮性があり、サイドには立体構造で編みこまれた生地（スプーサーファブリック）を使用。ファスナーはカバーの後面に配置。底面は滑り止め加工。高耐久性カバー：上部とサイドは伸縮性と耐水性があり、ファスナーはカバーの前面に配置。底面は滑り止め加工。素材と可燃性要件への適合性については、カバーのお手入れラベルをご確認ください。

寸法表

クッション		フォームベース	
シングルバルブ	デュアルバルブ	幅 (cm)	奥行 (cm.)*
1RHE1414C-SR	2RHE1414C	35.0	37.5
1RHE1415C-SR	2RHE1415C	35.0	40.0
1RHE1416C-SR	2RHE1416C	35.0	43.0
1RHE1515C-SR	2RHE1515C	37.5	40.0
1RHE1516C-SR	2RHE1516C	37.5	43.0
1RHE1517C-SR	2RHE1517C	37.5	45.0
1RHE1615C-SR	2RHE1615C	40.0	40.0
1RHE1616C-SR	2RHE1616C	40.0	43.0
1RHE1617C-SR	2RHE1617C	40.0	45.0
1RHE1618C-SR	2RHE1618C	40.0	48.0
1RHE1620C-SR	2RHE1620C	40.0	53.0
1RHE1716C-SR	2RHE1716C	43.0	43.0
1RHE1717C-SR	2RHE1717C	43.0	45.0
1RHE1718C-SR	2RHE1718C	43.0	48.0
1RHE1720C-SR	2RHE1720C	43.0	53.0
1RHE1816C-SR	2RHE1816C	45.0	43.0
1RHE1817C-SR	2RHE1817C	45.0	45.0
1RHE1818C-SR	2RHE1818C	45.0	48.0
1RHE1820C-SR	2RHE1820C	45.0	53.0
1RHE2017C-SR	2RHE2017C	50.0	45.0
1RHE2018C-SR	2RHE2018C	50.0	48.0
1RHE2020C-SR	2RHE2020C	50.0	53.0
1RHE2218C-SR	2RHE2218C	55.5	48.0
1RHE2220C-SR	2RHE2220C	55.5	53.0
1RHE2222C-SR	2RHE2222C	55.5	58.0
1RHE2418C-SR	2RHE2418C	60.5	48.0
1RHE2420C-SR	2RHE2420C	60.5	53.0

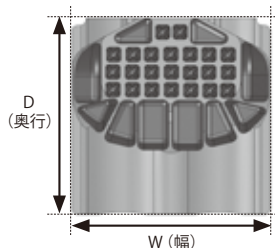
重量：1.4 kg（1RHE1817C-SRに基づく）

高さ：10.0 cm

※奥行には車いす後方のパイプの間に入るフォームベースの凸部分（1.5 cm）を含みます。

備考：寸法はすべて近似値です。幅と奥行は、フォームベースの上部で採寸し、D（奥行）数値は0.5 cm単位で四捨五入しています。クッションの品番とカバーのタグはクッションに適合する車いすのサイズを示します。

クッションの耐用年数：5年間



permobil | SEATING + POSITIONING

ペルモビール株式会社

〒135-0004 東京都江東区森下2-7-6

TEL : 03-6659-9500

FAX : 03-6659-9507

MAIL : Pkk.Support@permobil.com

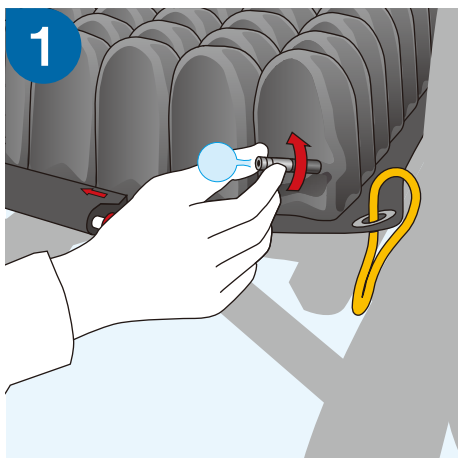


MDSS GmbH
Schiffgraben 41
30175 Hannover, Germany

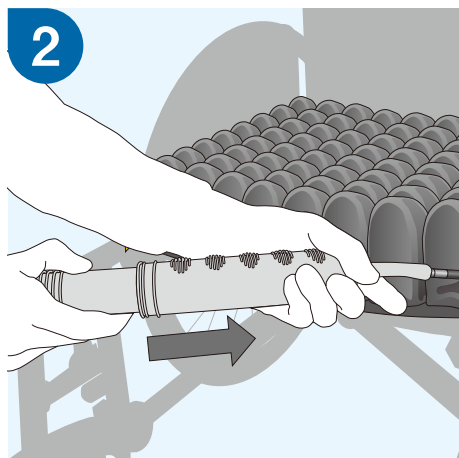


□ホクッションの 基本的な調整方法

□ホ・ロー/ミドル/ハイタイプ
□ホ・モザイククッション
□ホ・ハイブリッドエリート
□ホ・ハーモニークッション



バルブを反時計回りに回して開けます。

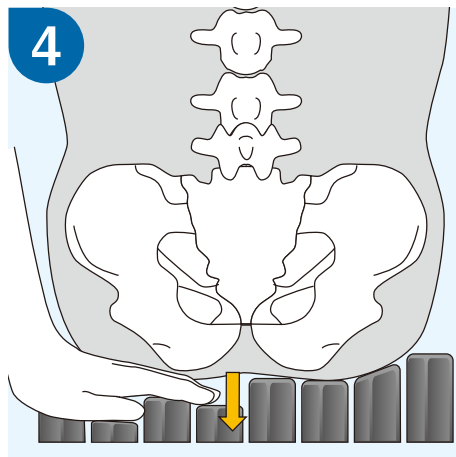


ポンプをバルブに差し込み、クッションが膨らむまで空気を入れ、バルブを時計回りに回して閉めます。

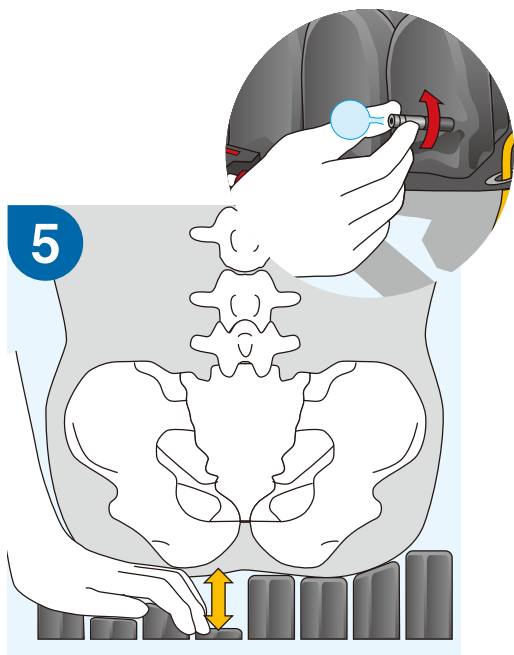
※空気量は毎日確認してください。



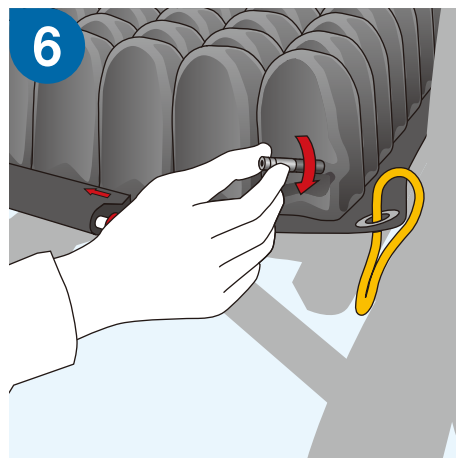
クッションの上に座ります。奥までしっかりと座ってください。



脚を少し上げて、クッションと臀部の間に手を入れます。坐骨（おしりの骨）を確認したら、脚を降ろします。

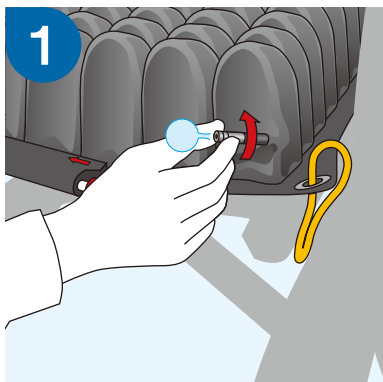


バルブを回して開け、かろうじて指を動かせるようになるまで空気を抜きます。
(図中矢印=1.5 cm～2.5 cm)

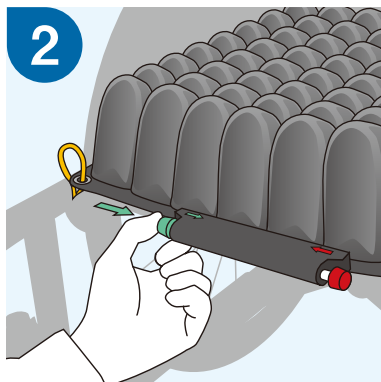


バルブを時計回りに回して閉めます。

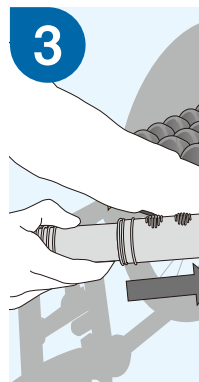
口ホクツションの調整



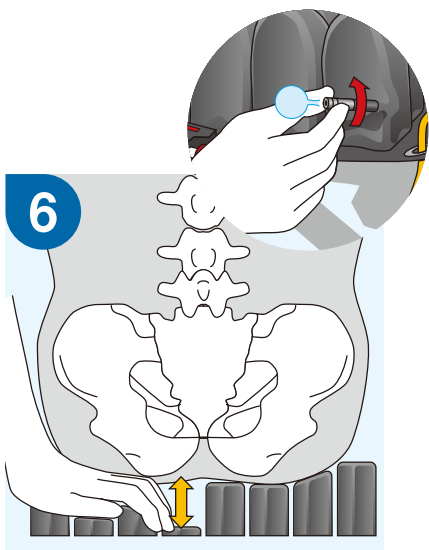
1
バルブを反時計回りに回して開けます。



2
緑のボタン（アイソフローバルブ）を押し、空気をクッション全体に入れる準備をします。



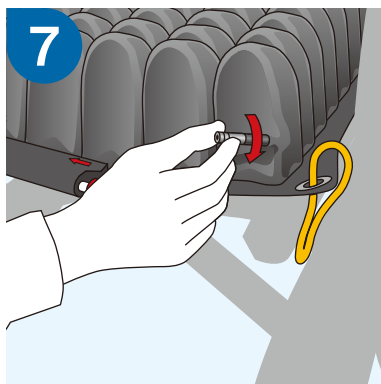
3
ポンプをバルブに接続し、クッションが膨らむまで空気を注入します。バルブを時計回りに回して閉めます。



4
バルブを回して開け、かろうじて指を動かせるようになるまで空気を抜きます。

(図中矢印=1.5 cm~ 2.5 cm)

※空気量は毎日確認してください。



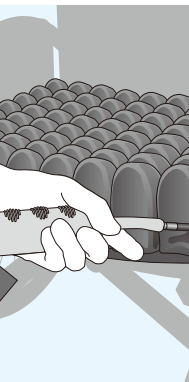
5
バルブを時計回りに回して閉めます。



6
着座し、安定した姿勢を保ちます。

方法

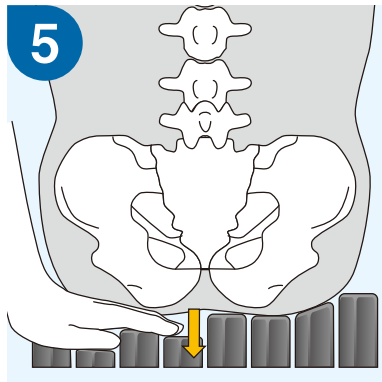
□ホ・クアドトロセレクトクッション
(ロー/ミドル/ハイタイプ)
□ホ・コンツァーセレクトクッション



に差し込み、クッ
まで空気を入れ、
リに回して閉めま



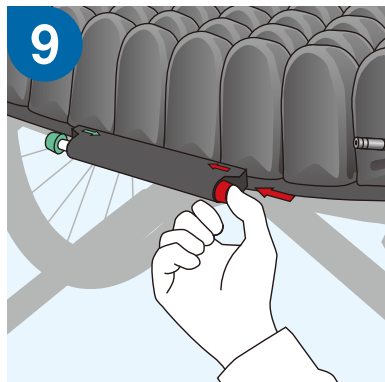
クッションの上に座ります。奥ま
でしっかりと座ってください。



脚を少し上げて、クッションと臀
部の間に手を入れます。坐骨（お
しりの骨）を確認したら、脚を降
ろします。

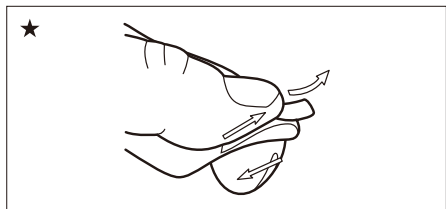


姿勢にします。



赤のボタン（アイソフローバルブ）
を押します。4つの空気室がその
圧で保持されます。調整後、再度
底づきがないか確認します。

修理キットの使い方



製品情報は変更される場合があります。

修理キットの内容：

- 2×2 cm 正方形シール 3 枚
- 消毒綿（イソプロパノール含有）3 枚

用意するもの：シンクまたは水を張った洗面器、クロス、油性マーカー、スプーン（またはスプーンと形状が近いもの）

お問い合わせ

ペルモビール株式会社

〒135-0004

東京都江東区森下2-7-6

Pkk.Support@permobil.com

電話 03-6659-9500

FAX 03-6659-9507

空気漏れを確認する：

備考：QUADTRO SELECT®（クアドトロセレクト）および CONTOUR SELECT®（コンツアーセレクト）クッションについては ISOFLO Memory Control®（アイソフローバルブ）を開きます。

1. 製品空気を入れ、すべてのバルブを時計回りに回して閉じます。製品を水に浸け、気泡で空気漏れを確認したら水中から取り出します。

修理の準備をする：

2. 穴あき部分の水分をクロスで拭き取ります。穴の周りに油性マーカーで印をつけます。備考：マーカーのインクでシールの粘着力が低下することはありません。
3. 消毒綿で穴あき部分を拭き、乾いた清潔なクロスでアルコール分を拭き取ります。重要：穴の周りに水分、油脂、洗剤、石鹼が残らないようにします。自然乾燥させます。
4. すべての空気注入バルブを反時計回りに回し、空気を抜きます。シールを貼り付けやすくなるため、十分に空気を抜きます。

シールを貼り付ける：

5. 親指と人差し指でシールの一端をつまみます（★イラスト参照）。もう一方の手で、シールを台紙からはがします。備考：シールの粘着面に触れると、粘着力が低下します。
6. 穴がシールの中央にくるように位置を調整しながら、シールが台紙から離れている部分を製品に貼り付けます。穴にシールを押しさえつければ、残りの台紙を少しずつはがします。推奨：シールは平らなところで貼り付けます。

空気を抜く

7. スプーンの背などを使って、中央から周囲に向かってシールを強く押し付けます。シールから光沢がなくなるまで、シールの下に入った空気を押し出します。
8. シールを貼り付けたら、5分間以上間隔を空けて空気を入れ、使用してください。

ROHO® 製品限定保証



購入日： 年 月 日	製品名：
	シリアル番号：
販売店：	

ROHO® 製品限定保証

保証対象：材料および製造上の欠陥

保証期間：製品によって異なります。詳細は製品に付属の取扱説明書をご確認ください。

保証期間の起算日は販売元から利用者へ販売した日付となります。

保証対象外：使用方法を誤った場合、事故や自然災害（洪水、竜巻、地震、火災など）による損傷、純正の付属品以外を使用された場合、または改造された場合。

保証を受ける場合：購入元にお問い合わせください。事前の承諾なくお送りいただいた製品は、返送いたします。

その場合、送料はお客様のご負担となります。

免責事項と保証の制限：商品の品質・機能に対する保証および商品が購入者の特定の目的と合致していることの保証その他取扱説明書等で明示された保証は、取扱説明書に記載された期間内に限り行います。また、保証の不履行に対する法的措置は、上記期間内に行うこととします。ペルモビールは、保証の不履行あるいはその他の結果による損害であるかに関わらず、偶発的または付随的損害について一切責任を負いません。

返品条件：新品未使用の場合に限り、事前にカスタマーサポートにお問い合わせください。返品手数料がかかる場合があります。

カスタマーサポート

ペルモビール株式会社

〒135-0004 東京都江東区森下2-7-6

Pkk.Support@permobil.com

電話 03-6659-9500 FAX 03-6659-9507